

2016年4月20日  
AIG ジャパン・ホールディングス株式会社

## 日本における AIG グループが LGBT のお客様・従業員への対応を本格的に開始 ～生損保とも同性パートナーの保険金受取人指定が可能～

日本における AIG グループ（AIG ジャパン・ホールディングス株式会社、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、AIG 富士生命保険株式会社など）は、ダイバーシティ&インクルージョン（多様性とその受容）の取り組みの一環として、LGBT（注）のお客様や従業員への対応と理解促進のための活動を開始しました。

（注）【L】レズビアン（女性同性愛者）／【G】ゲイ（男性同性愛者）／【B】バイセクシュアル（両性愛者）／【T】トランスジェンダー（性同一性障がいなど）の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の総称の一つ



左：LGBT セミナー等に  
参加した社員に配布して  
いる AIG オリジナルデザ  
イン\*のマグネット

\*一般的にLGBTを表す6色  
レインボーに AIG のブルー  
を加え、色味を調整したオリ  
ジナルデザイン

右：2月に発足した LGBT  
当事者と支援者の従業員  
ネットワーク運営メンバ  
ーと役員

### （1）保険商品の死亡保険金受取人指定に関する対応

AIU、富士火災の取り扱う傷害保険と旅行保険について、これまでは死亡保険金受取人を被保険者の“配偶者または親族”以外を指定する場合、保険募集人が被保険者と面談して署名・捺印を取得することと、被保険者の公的証明書による本人確認をすることを義務付けていましたが、3月後半より、当社が認めたパートナーシップ証明書の写し等\*を提出いただいた場合には、被保険者の“配偶者または親族”と同等の扱いとし、申込書に被保険者の署名・捺印をいただくのみの手続きに変更しました。

\*現在の対象として含めているパートナーシップ証明書等は渋谷区発行のもののみです。今後については、自治体が発行する証明書ごとに適用の可否を判断していきます。

AIG 富士生命が取り扱う生命保険については、5月16日より同社所定の条件を満たした場合、死亡保険金受取人に同性パートナーの指定を可能とする運用に変更します。

### （2）従業員の福利厚生の見直し

2016年5月1日より、日本における AIG グループ各社の就業条件を統合し、それに併せて、従業員の福利厚生制度における、結婚および配偶者の定義に「同性婚」を追加します。これにより、例えば、結婚祝い金や結婚式休暇の適用範囲が同性婚の従業員にも拡大されることとなります。また、代用社宅規程、単身赴任補助規程、転勤費用規程等においても同様に、同性婚のパートナーを対象に含めます。

### (3) LGBT 当事者と支援者からなる会社公認の従業員グループが発足

LGBT の社員が自分らしく働きながら、自身の能力を最大限に発揮できる職場環境をつくることをミッションとする LGBT & Allies Rainbow ERG (Employee Resource Group : 従業員グループ) が 2016 年 2 月に発足しました。ERG は会社公認の従業員グループで、役員が相談役として参加し、活動費が支給されます。LGBT に関する ERG は AIG ではニューヨークをはじめ、世界 9 箇所で組織され活動しています。日本では 4 月 22 日のキックオフイベントを皮切りに、LGBT に関する正しい知識を従業員が身につけるための様々なイベントや活動を行っています。



LGBT & Allies Rainbow ERG  
中島代表

#### 【LGBT & Allies Rainbow ERG 代表コメント】

「LGBT もそうでない社員やお客様も、自分らしく働き、自分らしく生きる。社員自身の能力を最大限に発揮できる職場環境をつくり、お客様が安心して保険商品を利用していただけるよう、一人ひとりに合わせた最大限のサービスを提供することをミッションとしています。LGBT を包括的にサポートする ERG (従業員グループ) として、LGBT を正しく理解してもらえるセミナーや、様々なイベントの企画を予定しています。」

### (4) 従業員・保険募集代理店への教育

AIG では以前より、従業員の守るべき行動規範の中で、同僚を性的指向などによって差別することを禁じていましたが、日本における AIG グループでは昨年より従業員に対する LGBT に関する教育を強化しています。

2015 年 10 月：役員を対象とした LGBT に関する研修を実施し、研修内容を全社員に共有しました。

2016 年 1 月：全管理職が順次受講するハラスメント研修の中に LGBT に関するパートを導入しました。

2016 年 3 月：役員より従業員へ LGBT への理解を求めるメッセージを配信しました。



虹色ダイバーシティの村木代表を講師としてお招きした 2015 年 10 月の研修の様子

### (5) レインボープライドへの協賛

2015 年 11 月 22 日に開催された九州レインボープライドの協賛に続いて、4 月 29 日から 5 月 8 日に開催される東京レインボープライド\*に協賛します。

\*5 月 7 日に開催される「フェスタ」、5 月 8 日に開催される「パレード」に加え、4 月 29 日から 5 月 8 日に実施している「レインボーウィーク」キャンペーンの総称



(九州レインボープライドの様子)

AIG ジャパンでは、ダイバーシティ&インクルージョン（多様性とその受容）推進に力を入れています。LGBTの社員の他にも、女性社員や共働き社員、若手社員、障がいのある社員が働きやすい職場環境作りを行っています。社員にとって働きやすい環境を整えるだけでなく、多様な視点に基づいて顧客に対する理解を深め、イノベーションの向上とリスクの低減を実現し、競争力を向上させたいと考えています。